

# Strunal A.S.

since 1625 in CZECH Republic



ドイツとチェコ共和国の国境に位置する中世の町LubyのStrunal社が16世紀半ばからバイオリン製作を続けているマイスター工房において、マイスターにより1本1本丁寧に作られたバイオリンです。

チェコ共和国は、6世紀よりビザンチン文化、スラブ文化、11世紀にはドイツ人の植民が行われドイツ化が進みルクセンブルク家による支配の下、ボヘミア文化の全盛期を経た後、16世紀にはハプスブルク家の支配を受け中世の文化が開花しました。ユネスコの世界遺産に指定されている町が多くあり、欧州の人々に歴史のある国として最も人気があるのも頷けます。

この度、Strunal社マイスター工房にて製作されました、エボニー仕様とローズウッド仕様の2つのタイプのバイオリンをご紹介します。手にして頂けば丁寧な作りをご納得頂けます。

- ◇ 表甲・摂氏10度～摂氏24度でゆっくり年数をかけて乾燥させたイタ松(イタリアン スプルース)
- ◇ 裏甲、横板・素晴らしく美しい空のヨーロッパ楓(ヨーロッパianメイプル)摂氏10度～摂氏24度でゆっくり年数をかけて乾燥させてあります。
- ◇ ニス・木目の美しさを十二分に引き立てるトラディショナル アンティークカラー仕上げ
- ◇ マイスター証明書付

